



1. よい会社をめざす
2. よい経営者になろう
3. よい経営環境をめざす

4

2025 April



CONTENTS

- びわ湖かがやきカンパニー
滋賀カーゴ軽自動車運送協同組合 2
- 第16回近畿圏女性部会合同例会in滋賀 基調講演要旨 .. 4
- 大津支部・青年部 合同例会報告 6
- 高島支部 2月例会報告 7
- 新入若手社員研修会報告 7
- 理事会だより・お知らせ 8
- 第47回定時総会&記念例会のご案内 8

今年の四月四日は、二十四節氣の二つ「清明」です。清明とは「清浄明潔」を略した言葉で、万物が清らかでいきいきとした様子を表す言葉。晩春を表すのだとか。なんだか肌寒い朝夕がありますが、暦ではもう晩春なのです。四月といえば桜前線が気になります。滋賀の開花予想は三月三十一日頃、満開時期は四月七日頃とか(ウェザーマップ情報)。天候の都合もありますから、あくまで予想ですが、待ち遠しいですね。▼四月は新しい出会いの季節でもあります。年々新卒の採用が厳しくなってきました。実は小職の会社にも新卒のご応募がありました。会社説明の面談をさせていただこうと、日時を決めて待つていましたが、すっぽかされました。複数の企業から内定をもらわれているのでしよう。当社の社員などは「お断りの連絡もせずすっぽかすような子とは一緒に働けない」とのたまわっています。売り手市場ですし、ご縁がなかったとあきらめます。▼年度が改まると人事の異動があります。滋賀同友会も、新しい支部長、委員長が就任されるところがあります。組織を束ねるといのも大変ではありますが、そこは同友会という組織ですから、何事も学びです。支部長に就任されるということは、数百人の社員を抱えた会社のトップの疑似体験をするということでもあります。自主・民主・連帯の精神から照らすと、組織のトップとなるということは、名譽なことではなくあくまで「学び」なんです。貴重な学びの場を得られたことをチャンスとしましょう。(乃木口)

同友遠近

理事会だより <第12回理事会報告>

と き 2025年3月5日(水) 15:00~17:30 ところ キラリエ草津

出席者 永井・青柳・石川・蔭山・七黒・上田・小田柿・笠井・川邊・北川・中野・田中・草川・寺田・濱本・宮川(草)・宮川(絵)・安井・奥村 【監事】坂田 【オブザーバー】池田・廣瀬・岩下 計23人

1. 永井代表理事より開会挨拶の後、青柳副代表理事を議長に議事を進行。以下()内は担当者名
2. ①2月度活動指標の報告と経験交流(濱本) ②新春例会の収支報告(田中) ③第2回役員研修会の結果報告(参加理事より) ④近畿圏女性部会合同例会の結果報告(宮川(絵)) ⑤関西ブロック支部運営交流会案内(奥村) ⑥2025年度理事会・全国行事の日程確認(奥村) ⑦滋賀県立大学とのリカレント教育打合せ報告(中野) ⑧その他、合同入社式の参加状況(中野)、ユニバーサル関連行事の案内(宮川(草))
3. 承認事項:
入会1名、退会5名の提案を承認(奥村)。現在会員数555名。
4. 協議・審議事項
1)「しがいちアンケート」を経営指針を創る会受講生で実施する件は協議継続(中野) 2)2025年度(一社)滋賀同友会活動方針(第2案)を審議決定(奥村) 3)2024年度活動報告(案)を審議決定(奥村) 4)2024年度決算見込みと2025年度予算(案)を審議決定(奥村) 5)支部長会設置の件は協議継続(青柳) 6)第47回定時総会当日スケジュールを確認(奥村) 7)青柳副代表理事より閉会挨拶。

以上

新会員ご紹介

第12回理事会にて承認されました。(敬称略・順不同)



藤原 敏光

(株)EBing 代表
〒525-0025 滋賀県草津市西渋川1丁目8番5-4号
TEL 077-567-2193
事業内容: エビ事業に関わるビジネスモデルの構築
紹介者: 松本一志 所属: 湖南支部

エビの国内陸上養殖をキーワードに、環境保全や地域振興などの社会的課題にアプローチし、少しでも社会に貢献できる事業展開を目指しております。皆様のご指導を賜りたく、よろしくお願いいたします。

輝く滋賀づくりをめざして、学びあう仲間になりませんか?

- 入会希望の方は、下記までご連絡ください。

事務局 滋賀県草津市野路8丁目13-1 KE草津ビル1階
Tel 077-561-5333 Fax 077-561-5334

- ホームページからお申込み出来ます

社長の学び場

検索



会員動向

- (株)ローカライズ(会員 河村剛さん 大津支部所属)が、電話番号を変更されました。
新番号:077-526-6111

会費口座振替のお知らせ

- 同友会では、四半期毎(1月・4月・7月・10月の5日)に会費をご指定の口座より振替させていただいております。4月7日(月)は会費2025年4月~6月分 21,000円の振替日ですので、ご予定を宜しくお願いいたします。定額ですので、請求書の発行はしておりませんので、ご了承を宜しくお願いいたします。

- 会費以外の請求(書籍頒布代や行事参加会費等)のある方、及び口座振替でない方には、従来通り請求書を送付させていただきますので、ご確認をよろしくお願いいたします。
- 会費の口座振替・ご請求についてのお問い合わせは
(一社) 滋賀県中小企業家同友会 事務局
電話 077-561-5333 担当 大概・奥村までお願いいたします。

第47回定時総会&記念例会のご案内

「ウェルビーイング」で 自社の社会的価値を最大化 ~「中小企業 まんなか 経済」をめざして!!~

【日時】 2025年4月23日(水)

第1部 15:00~16:30
第47回定時総会議事
第2部 16:40~18:30
セレモニー・記念講演
懇親会 18:40~20:00
会場:クサツエストピアホテル

【会場】 クサツエストピアホテル

【講師】 小松 君恵氏
(一社) 埼玉中小企業家同友会 代表理事
株式会社コマーム 取締役会長

【会費】 第1部・第2部: 無料
懇親会 : 10,000円

※参加申込期限は、4月11日(金)17時まで。懇親会キャンセルは4月16日(水)17時までとさせていただきます。以降のキャンセルは懇親会費実費を頂きますので御了承ください。
※席に限りがあるため、早めの申込みをお願いします。



DOYUshiga 「同友しが」

発行所 ●一般社団法人 滋賀県中小企業家同友会
発行責任者/代表理事 水野 透 永井茂一
編集責任者/広報委員長 川邊和明

2025. April VOL.490 2025年4月発行

〒525-0059 草津市野路8丁目13-1 KE草津ビル1階
TEL.077-561-5333 FAX.077-561-5334
E-mail: jimu@shiga.doyu.jp URL https://shiga.doyu.jp



ドライバーは直接雇用と委託雇用。
男性6:女性4の割合。

滋賀カーゴの強みを活かし、顧客や働く人たちに選ばれ続けるためには何が必要なのかを考えています。少なくとも、それは私一人ではできるものではなく、全員がベクトルを合わせる必要があります。非常に難しい課題ですが、これができないと滋賀カーゴのさらなる成長はな

る体制を整えました。お客さま

には大変喜ばれ、配送注文件数の増加につながっています。

盤石な基盤を築いて 次世代にバトンを渡す

課題、これからの展望とは。

石野 コロナ禍以降、緊急配送

は9割減となりましたが、通常便は年々右肩上がりが続いて

います。また、運送業界の

2024年問題でドライバーの収入が減り、ワーク先として

のお問い合わせが増えています。

滋賀県内のルートや配送する荷物の内容がきれいで軽いものな

ど、希望に合わせて働けるため、

主婦などの女性ドライバーも増

え、幸いにも人材確保で困って

いません。

顧客や働く人たちに選ばれ続

けるためには何が必要なのかを

考えています。少なくとも、そ

れは私一人ではできるものでは

なく、全員がベクトルを合わせる

必要があります。非常に難しい

課題ですが、これができないと

滋賀カーゴのさらなる成長はな



過去2回開催した「バーベキュー大会」は
貴重な社員交流の場に



栗東市小野735-4
TEL:077-552-7825



同友会に ついて

■同友会に入って 良かったこと

さまざまな事例を知り、常に謙虚な姿勢を保つことの大切さを実感しています。また、委員活動を通じて人脈が広がり、成長させていただいていると感じています。

■同友会に期待すること

ビジネスマッチングの機会がもう少し広がればと思います。



大好きな登山でリフレッシュ。
「リタイア後は山麓で暮らしたい」と
石野代表。

づくりと目標売上の達成に向け、全力で役割を全うする所存です。



滋賀カーゴ軽自動車運送協同組合

びわ湖かがやき
★カンパニー vol.165

ほぼ無休でBtoB配送業を行う滋賀カーゴ軽自動車運送協同組合。7年前から代表理事を務める石野真由さん(滋賀県中小企業家同友会大津支部)を取材しました。
[取材/有限会社ウエスト 2025年1月9日]

「軽自動車運送」 信頼の仕事積み重ねて 事業内容、強みとは。

石野 滋賀カーゴは、京都にある軽自動車運送協同組合連合会の加盟グループの一つです。主に軽自動車で運べる企業の荷物をチャーター便で配送しています。緊急配送や定期便、新幹線や航空便を使うハンドキャリーなど、お客さまのご要望に合わせて24時間365日体制の即配を可能にしています。柔軟性や機動力を活かし、一般配送では難しい荷物にも対応しています。例えば9年前から始まった認可法人の特殊な荷物の輸送は、滋賀カーゴの大きな柱となっ



危険物も可。生体以外の特殊な荷物にも対応

ています。入札で機会を得てから、何年も継続してご依頼いただいています。その信用の積み重ねから、コロナ禍には公共機関から特例で輸送をご依頼いただいたこともありました。同業他社とは荷物の中身と対応力で差別化を行い、価格競争にも巻き込まれにくくなっています。

入社当初はアルバイト 混乱期に代表へ就任

代表理事を担われた経緯とは。

石野 私は26歳のとき、営業アルバイトの募集で滋賀カーゴに入社しました。その後、リーマンショックで深刻な経営難に陥り、当時の責任者がリタイヤしてしまいました。しかし、そんな混乱の中でも、私を含め「何とか滋賀カーゴを立て直したい」と考えるメンバーが二丸となり、連合会のサポートを受けながら懸命に業務をこなし、危機を乗り越えていきました。責任者不在の中、実に10年をかけて業績を戻したのですが、今度は組合内にまとまりがなくなり、運営に支障が出てきました。この状況を

不動産のことなら 何でもご相談ください



LIXIL不動産ショップ

ピアライフ

売買

賃貸

建築

開発

リフォーム

お問い合わせはフリーダイヤル 0120-73-6490

株式会社ピアライフ 大津市衣川一丁目18番31号 mail: info@pialife.co.jp
電話 077-573-6490 FAX 077-573-6491 営業時間 10時～18時 定休日 毎週水曜、第一三火曜

機械に息(いのち)を吹き込む

【事業内容】

SIEMENS ソリューションパートナー

- ・システム設計・電気設計
- ・プログラミング・制御盤製作・制御機器販売



自動化総合技術設計

プロシート

株式会社 PRO-SEED



＝ロボット・プログラミングを学ぶ＝



無料体験会 開催中!!

ロボット教室 彦根インター

検索

彦根市原町192番地1 0749-24-8737(代表)



任ある地位に就くと、男性からも女性からも嫉妬され風当たりが強い」「家庭・家事・育児は私の責任(子供や家庭に迷惑をかけてはいけないから)」「女性が所得や学歴、地位が高いと男性にもてない、結婚できない」という思い込みがあり、社会の変化と意識との間にギャップが生まれていると語りました。

高齢者には「自分は後期高齢者だから」と、自らの可能性をあきらめている人もいますが、実際は①高齢者イコール寝たきり介護ではない②個人消費の42パーセントは60代以上③65〜74歳男性の労働率は55.8パーセントであることを紹介。年齢に関するアンコンシヤスバイアスも私たちのエネルギーを奪っている指摘しました。

■**どういうチャレンジが必要か**
このようなアンコンシヤスバイアスの呪縛から解放されるには、①まず本人が思い込みに気がつき自覚すること②意識して「私もやってみよう」と自己改革すること③挑戦し小さな成功体験から意識を変える循環を生み出すことが必要だと強調。「大人は自分で自分の背中を押すこと」だと説き、具体的なチャレンジとしては、次の2点を挙げました。

①職業や職場でのキャリア設計(仕事を自分の人生にどう位置づけるか)に取組むこと。
②高齢期は大きな欲を持ち、機嫌よく振る舞い、よい言葉を使い、知恵や経験を伝え、社会から必要とされること。

■**組織とリーダーシップの変化**
20世紀的なピラミッド型の組織は、リーダーが強い権限を持ち上意下達で運営されました。そこに

求められたのはメンバーシップ型の組織づくり。新卒の一括採用、年功重視、長期安定雇用を前提に業務を通じた教育が行われ、「男性はこの会社で一生を捧げるという考え方が多かった」と振り返りました。

現代では、みんなが知恵を自由に出し合って弾力的に仕事をする、ネットワーク型のスタイルが増えていることを紹介。そこでは専門職として有期契約や業績給で働き、自分で自分に投資する社員によるジョブ型の組織が増えつつあると指摘。「自分はどういうリーダーや組織をめざすのか、はつきりさせることが必要」だと問題提起しました。

■**経営者に求められる挑戦**
坂東氏は、このような変化の中にこそ新しいビジネスチャンスが生まれると語り、経営者に求められる挑戦を次のように示しました。

①イノベーション…ニーズの変化に応える技術革新、無駄をなくすシステム改革
②人材の養成と活用…社員が大学院や通信教育で学ぶ制度など、具体的な人材育成策を持つ
③働き方改革…時間生産性を高

める(短い時間で成果を上げることを高く評価する)
④ダイバーシティ・マネジメント…自分たちと違う考えのあることを刺激にする
⑤ステークホルダー経営…社会との関わりを仕事に反映させる

■**人材をどこから得るか**
労働力人口が減る下で、どのようにして人材を確保するのか。坂東氏は、女性、就職氷河期世代、高齢者、外国人、障がい者、高学歴フリーターなどの人々に、弾力的な働き方を認め、相手に感謝しリスペクトして会社へ迎えることが大切だと語りました。

■**まとめ**
覚悟を持って一歩踏み出す
さいごに坂東氏は、「自分が無理をしなくても誰かがやってくれ」という考えや、一歩退くのが賢い生き方だという考え方が、日本を衰退させました。私が出来ることは何だろう、できることをやってみようという人が集まってこそ、日本が変わります。まずあなたが覚悟すること、一歩踏み出すことです」と、私たちへの期待を込めて、熱く高らかに呼びかけました。

(記 事務局)



覚悟を持って一歩踏み出そう!

～第16回近畿圏女性部会合同例会 in 滋賀に170名集う～

第16回近畿圏女性部会合同例会 in 滋賀が、2月17日(月)13時30分から17時までクサツエストピアホテルとZOOMのハイブリッドで開催され170名(会場109名、オンライン61名)が参加しました。この合同例会は、関西2府4県の同友会女性部会が「風土の違いを認め合い、互いに学び交流し、人間尊重の経営を学ぶ」ことを目的に、毎年持ち回りで開催しているものです。

今回は創部3年目の滋賀同友会女性部がリーダーとなり、開催されました。開会挨拶では、滋賀同友会女性部長で合同例会実行委員長の宮川絵理子さんより「ジェンダーギャップ指数が低い日本で、私たちがやりたい姿を実現する主体者となり、誰もがやりたい姿で活躍できる地域社会をめざして行く。そんな力を得られる合同例会にしましょう」と力強く呼びかけました。

この後、講師の坂東眞理子氏より概要以下の通り基調講演が行われました。グループで討論では①自分②中小企業家(経営者)③地域(社会)の三つに対する「ありたい姿」を語り合い、自分が変わり地域を変える主体者としての覚悟を固め合いました。

懇親会にも約80名の方が参加して交流を深め、大盛況の内に終了することが出来ました。



坂東 眞理子 氏
昭和女子大学 総長

基調講演要旨

覚悟を決めよう
～誰もが意識の変革・変容の時～
ありたい姿は明確か?
昭和平成令和、私たちはどう変わったのか?
そしてその先へ!

坂東氏は日本社会の環境変化について①高齢化(元氣な高齢者の需要増と活躍の場づくり)②DX、AI化(人でしか出来ないサービスの創造)③グローバル化(円安、外国人労働者から選ばれる国づくり)④働く人の価値観の変化(働き方改革、パワーハラスメント、カスタマーハラスメントの禁止など)の三つを挙げ、私たちはこの変化に早く対応する必要があると説きました。

■**無意識の偏見**
(アンコンシヤス・バイアスとは
一方で、人の意識や思い込みは変わりにくく、悪気はなくとも「ど

うせ女だから、無理だろう」「もう年だから、今さら…」「男だから…に違いない」などという無意識の偏見、即ちアンコンシヤスバイアスが個人の能力発揮を妨げていると指摘しました。

男性には「女性には責任のある地位に就きたがらない」「女性は家庭や家事、育児を優先する」「女性には会社に入ってから伸びない」というアンコンシヤスバイアスがみられるとも。これは意地悪ではなくて、「責任ある仕事は大変」「男性も家事や育児は手伝うべきだが、女性の方が向いている」「過去に女性の育成で失敗した」という考えや過去の経験に捉われているからで、何が女性の活躍を妨げているかを考えることが必要だと述べました。

■**女性自身も高齢者もとらわれている**
さらに、女性自身も「女性が責



SHIGA KENKI 滋賀建機グループ

滋賀建機株式会社
529-1314 滋賀県愛知郡愛荘町中宿 160-1
TEL: 0749-42-8668

滋賀基礎工業株式会社
529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1
TEL: 0749-37-3282

エスケイビルド株式会社
529-1234 滋賀県愛知郡愛荘町安孫子 925
TEL: 0749-37-3949

エスケイ運輸株式会社
529-1225 滋賀県愛知郡愛荘町栗田 7-1
TEL: 0749-37-8522

戸狩温泉スキー場株式会社
389-2411 長野県飯山市豊田 6356-二
TEL: 0269-65-2359

～大型マシンから電動工具までレンタルサービス～
～徹底した安全性と技術力による基礎工事～
～ハウス備品から足場まで、きめ細かなレンタルプラン～
～建設機械器具からハウス・トイレまで、確実に輸送～
～スキーで遊んで、温泉でゆったり～

dew spot
ものづくりラボ

セミナー 研修会

コワーキングスペース・レンタルスペース
営業時間 9:00～21:00
定休日: 日曜日
住所: 彦根市芹川町528
電話: 0749-22-6213

癒し空間 交流

仕事 勉強

営業拠点 事務所
運営: 大洋産業株式会社

予約サイト Instagram



高島支部2月例会が19日(木) 18時から20時まで新旭公民館で開催され、25人が参加しました。報告者は森永江里子さん(Moe代表者)で、「心から笑って、美しく創る会を通して確信した思い、洋服を通して「高島から全国」へ広めたい」をテーマにご報告をいただきました。

森永さんは高校の被服科を卒業し、アパレル業勤務を経て、結婚を機に23歳で高島市に移り住みました。友達もなく孤独な主婦時代に、子供服をつくりフリーマーケットで販売したことから、Moe

期待値を超える おもてなしをめざす

高島支部 2月例会報告

は始まりました。その後、子供服から女性の洋服に転換。2013から梅田百貨店の催事を経験して、高級な洋服を作り始めました。森永さんは40歳を前に、全ての自信を無くしていました。そんな時、メイクセラピーとの衝撃的な出会いがあり、「やりたい自分になる!」「人は愛われる」と確信。「この思いを伝えたい」と2014年に起業。2019年に同友会へ入会しました。でも、「私は個人事業だから」と、一度は退会を考えたことも。でも同友会の運営委員会に誘われ、女性部に参加し、仲間の大切さに気付きました。女性部の仲間の例会報告をきっかけに経営指針を創る会を受講。そこで得た気づきは①高島で事業を行う意味②経営を意識する③経営のパートナーを創るの三つ。その後お客様から森永さんがプロ意識に燃えるお叱りを頂き「期待値を超えるおもてなし」を決意し、「森永さんに頼んでよかった!」と言ってもらったことが、洋服作りのゴールになったと報告しました。



働くことで
得られるものを深める

2月13日(木)10時から16時30分にキラリエ草津にて、2024年度第3回新入若手社員研修を開催し、受講生20名(13社・付添3名・委員会メンバー7名)が参加しました。

まず、(有)シヤロン農園の弓削田信基さんの進行のもと、簡単なアイスブレイクを行いました。先輩社員報告では、(株)Mioの八木浩輝さんから美容師として入社し競争の激しい業界で、自分の夢や目標が日々の原動力になったこと、

新入若手社員研修

大きい目標に向かって小さい目標を日々こなすことが自らの糧になったと、経験談をお話いただきました。

午後は宮川バネ工業(株)宮川草平さんから「お金について」の講義と、(株)プレイ比良の田中和樹さんより「共育ち」テキストを使用した講義とグループ討論が行われました。

宮川さんの講義では、投資には金融以外にも知識の吸収による未来への投資があることをお話いただきました。田中さんの講義では、「働くことで得られるものは?」「や「強みの上に、強みを築く」を考え、社会人としてどうありたいかをグループごとに討論しました。

グループ発表では『自分が働く上で大切にしたい価値観を明確にすることができた』等の意見が出されました。

グループ討論には付添者も参加し、働くことと自分の人生を結びつけることを、共に学び合う研修会となりました。

当社の理念

共存共栄

事業内容
農業用機械 製造販売
ホームセンター用重機 製造販売
建設用機械 製作品製造

TEL 0748-62-4110
FAX 0748-62-9054

大津支部 & 青年部 合同例会

一步踏み出せば、未来は変わる

2025年2月20日(木)18時から20時45分まで旧大津公会堂3Fホールにて大津支部と青年部の合同例会が開催され、「選ばれるために必要なこと」それは一步目を踏み出すこと」をテーマに、本田哲也さん(株)Mio代表取締役)よりご報告をいただきました。会員とゲスト合わせ55名が参加し、報告後は自社の顧客ターゲットについてグループ討論が行われました。



美容業界の現状は厳しく、美容室の数は25万件とコンビニの5倍にのびります。一方で、美容師の数は10年前の3分の1に減少しています。美容学生の減少も著しく、労働環境の過酷さが離職率の高さにつながっています。特に、長時間労働と低賃金の問題は業界全体で大きな課題となっています。本田さんは高校卒業後、美容学校に進学し就業。しかし、厳しい現実に直面して1年で退職しました。しかし、フリーターとして働く中で、お金があつても仕事にやりがいと充実感が得られないことを痛感し、再び美容業界へ戻る決意をしました。

美容業界に戻って数年後の2016年に(株)Mioを立ち上げました。創業当時は一般向けの

美容室でしたが、来店客の傾向からメンズ専門に方向転換したこと成功し、急成長を遂げました。現在では9店舗を展開し、2025年にはさらなる出店も計画しています。

事業が拡大するにつれ、組織の統制やスタッフ育成の重要性を感じた本田さんは、自分本位の考えを改め、「やりたいことを否定しない」「やりがいを共に見つける」ことを大切にするようにになりました。これによりスタッフの定着率が向上し、社内の雰囲気も明るくなって行きました。

本田さんの目標は、美容業界の労働環境を根本から変えることです。年間休日130日、給与1.5倍、離職率5%以下という理想的な職場を実現し、新しい美容業界の形を作ることを目指しています。長年の課題だった採用も、同友会の委員会活動を参考にして、美容学生達に無償で美容

技術を教えるサークルを社内立ち上げ、昨年度はこのサークルから6名の新卒採用に成功しました。

2034年までに売上15億円を目標に掲げ、地方進出も視野に入れています。将来的には(株)Mioから独立した社長を輩出し、美容業界全体の発展に貢献したいと語ります。

本田さんは報告の最後に、「成功するためには、自分の限界を決めず、キャパオーバーすることが大切」だと、これまでの経験をまとめました。本田さんの「一步踏み出せば、未来は変わります」との熱いメッセージに、多くの参加者が勇気をもらい、新たな挑戦に向けて決意を新たにしました。

グループ討論では、参加者同士が活発に意見を交わし、自社の顧客ターゲットについて改めて考える場となりました。

具体的な戦略や事例が共有される中で、それぞれの企業の強みや今後の方向性がより明確になり、参加者は新たな一歩を踏み出すヒントを、持ち帰る機会となりました。

(記 西居義裕)

Arkadia Development Planning

中小企業事業社向け 業務管理システム ADPシステム

- ◆ 中小企業向けの、受発注(見積~請求まで)・売上利益・顧客・取引先・社員の勤怠の一連を一括管理できるシステムです。
- ◆ クラウド管理で、インターネット環境があればどこからでもアクセス可能
- ◆ 以下の職場に最適
(小さなお仕事をたくさん受注して、多くの取引先・スタッフに小さく分けて発注手配)
ex: 小ロット多品種生産現場の受発注管理
ex: 5~200名超の、社員・スタッフの勤怠管理
- ◆ 低コスト仕様(10,000円/月額~)で、完全サポート

by Arkadia 開発部

株式会社 アド・プランニング